

宮古市
崎山貝塚縄文の森ミュージアム

年 報
—令和 2 年度—

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

目 次

1. 沿革.....	1
2. 施設概要.....	2
3. 事業概要.....	4
(1) 常設展示	
(2) 企画展示	
(3) 公開活用	
(4) 教育普及	
(5) 広報・情報発信	
4. 管理運営.....	20
(1) 日記抄	
(2) 入館者利用状況	
(3) 縄文体験利用状況	
(4) 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会	
(5) 資料利用状況	
(6) 縄文の森公園利用状況	
(7) 縄文の森公園及び施設の管理維持	
5. 組織及び職員構成.....	26
6. 利用案内.....	27

1. 沿革

崎山貝塚は、縄文時代前期から中期(約 6,000 年前～ 3,500 年前)にかけての貝塚と集落の遺跡で、平成 8 年に国史跡に指定されている。

指定から 20 周年の節目の年にあたる平成 28 年 7 月に開館した宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアムは、この国指定史跡「崎山貝塚」や宮古市内の遺跡から出土した発掘調査資料等を収蔵及び展示するとともに、教育普及や調査研究及びこれらに付帯する各種の事業を行う文化財公開活用の拠点施設として位置付けられている。

○平成 8 年 (1996) : 「国指定崎山貝塚保存管理計画」を策定。

○平成 12 年 (2000) : 『崎山貝塚史跡整備基本構想』の刊行。

○平成 20 年 (2008) : 『崎山貝塚縄文の森公園・第 I 期整備基本計画書』の刊行。

○平成 22 年 (2010) : 『崎山貝塚縄文の森公園・第 I 期整備基本設計報告書』の受理。

○平成 23 年 (2011) : 実施設計(詳細設計)業務の完了。成果品の引き渡しを受ける。

— 東日本大震災により事業の一時凍結 —

○平成 24 年 (2012) : 施設建設予定地の購入。

○平成 25 年 (2013) : 実施設計の見直し。「崎山貝塚縄文の森公園複合施設整備及び埋蔵文化財整理収蔵施設建設工事実施設計」として業務委託。

○平成 26 年 (2014) : 実施設計の完了。

○平成 28 年 (2016) : 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム条例及び施行規則の施行。

崎山貝塚縄文の森公園複合施設の開館 (7 月 16 日)

開館記念特別展「崎山貝塚～みやこの海と森の原点を探る～」(7月16日～9月19日)

開館記念講演会「崎山貝塚縄文の森ミュージアム開館にあたって」(7月17日)

○平成 29 年 (2017) : 開館 1 周年「これからもよろしくイベント」(7 月 15 日～ 7 月 17 日)

入館者 1 万人記念ありがとうセレモニー (8 月 8 日)

○平成 30 年 (2018) : (公財) 日本博物館協会加盟 (6 月)

開館記念日スペシャルイベント (7 月 14 日～ 7 月 16 日)

第 16 回特別企画展「時代を超えた海の架け橋 縄文～幕末～現代」

(7 月 14 日～ 9 月 30 日)

第 17 回ふるさと博物館企画展「実録、縄文丸木舟を作る！」(12月1日～2月24日)

○令和元年 (2019) : 入館者 2 万人記念セレモニー (4 月 29 日)

第 18 回特別企画展「大地を掘ると、海の恵みが見えてくる！」(7月13日～9月29日)

第 20 回崎山貝塚縄文まつり開催 (11 月 3 日)

第 19 回ふるさと博物館企画展「昭和・平成を振り返って」(12月1日～2月24日)

○令和 2 年 (2020) : 4 月 25 日～ 5 月 10 日臨時休館 (緊急事態宣言)

第 20 回特別企画展「縄文アニマル図鑑展～縄文人と動物との関わり～」

(7 月 18 日～ 9 月 27 日)

第 21 回ふるさと博物館企画展「宮古のみち～道路・鉄道・海路～」(12月5日～2月21日)

2. 施設概要

(1) 施設の名称と位置

- 名称：宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム（崎山貝塚縄文の森公園複合施設内）
- 住所：岩手県宮古市崎山第1地割16番地1

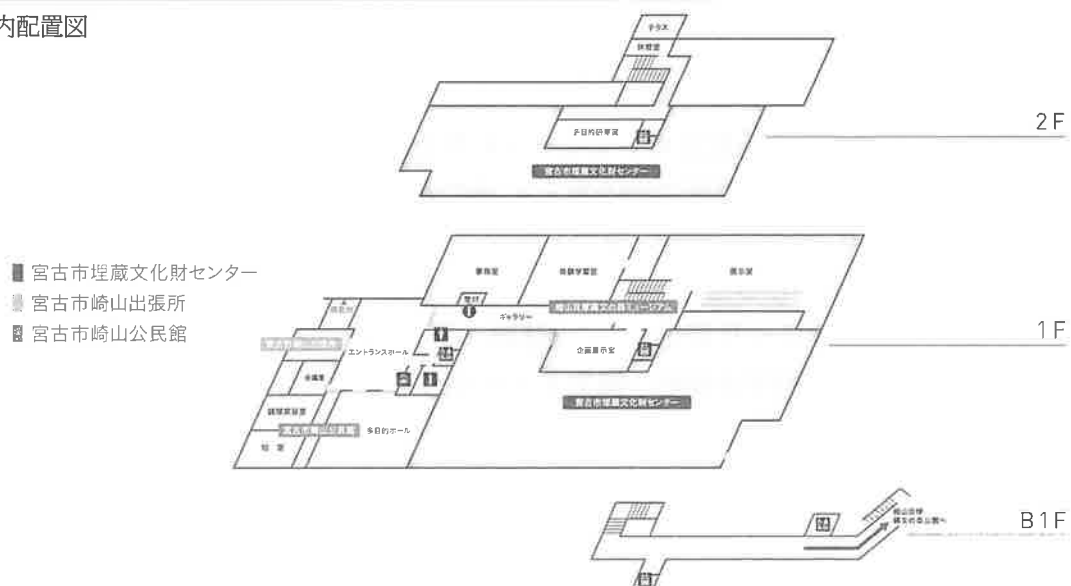
(2) 崎山貝塚縄文の森公園複合施設の概要

- 主要施設：宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム・宮古市埋蔵文化財センター
崎山公民館・崎山出張所
- 構造：鉄骨造 地上2階地下1階建て
- 敷地面積：3,523.63㎡
- 建築面積：2,371.90㎡
- 延床面積：2,745.79㎡（1階：2,028.51㎡ 2階：580.59㎡ 地下1階：136.69㎡）
（うちミュージアム 974.77㎡）
- 駐車場：普通車40台、身障者用3台
- トイレ：2箇所（身障者用含む、職員用除く）

(3) 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム 諸室の面積

階	室名	面積	階	室名	面積
1	ガイダンスホール展示室	271.11	1	会議室－1	18.42
	廊下－1（ギャラリー展示）	81.00		書庫－1	7.08
	企画展示室	62.30	2	会議室－3	42.52
	展示準備室	28.35		休憩室	12.96
	体験学習室	111.71	1	エントランスホール	123.16
	事務室	69.59	1	ボランティア室	8.10

施設内配置図





施設外観



広告塔



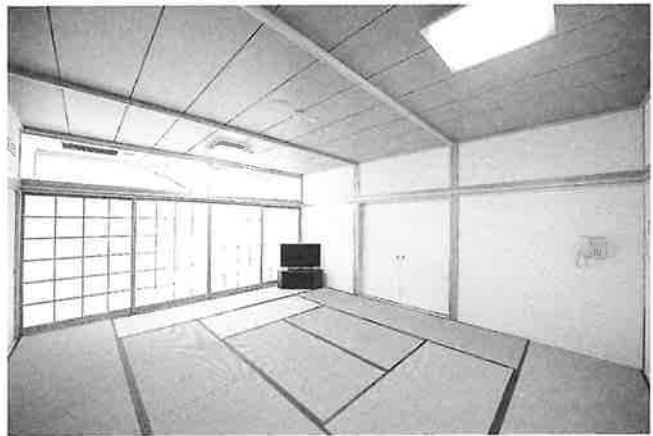
エントランスホール



体験学習室



崎山公民館 多目的ホール



崎山公民館 和室



崎山貝塚縄文の森公園 復元竪穴住居



崎山貝塚縄文の森公園 立石

3. 事業概要

(1) 常設展示

常設展示は、国指定史跡崎山貝塚から出土した資料と宮古市内の遺跡から出土した資料の大きく分けて2つの展示で構成されている。崎山貝塚の展示では、「海」・「土器」・「立石」・「配石遺構」・「石斧」・「石棒」の床置き展示ケースの他、壁掛けの箱形展示ケース（衣食住の展示）や回転式ケース（ドングリ関連展示）、環状溝と北貝塚の断面剥ぎ取り資料を展示している。特に北貝塚の断面剥ぎ取り資料では、プロジェクションマッピングによる縄文時代のイメージ映像を投影している。

常設展示資料数は合計 178 点（令和元年9月11日一部展示変更）である。



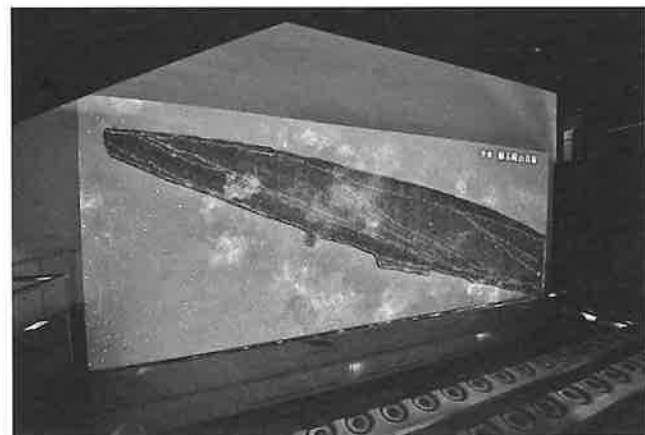
ギャラリー展示



パノラマ画



展示室



プロジェクションマッピング



宮古の遺跡展示コーナー



宮古の遺跡展示コーナー

(2) 企画展示

ミュージアム企画展示室では、夏季の特別企画展と冬季の企画展の年2回の企画展示を行った。さらに企画展示以外の期間はスポット展示として、市指定天然記念物「チョウセンアカシジミ」の紹介展示などを行い、企画展示室の有効活用を図った。

第20回特別企画展「縄文アニマル図鑑展～縄文人と動物の関わり～」

縄文時代から続くヒトと動物との関係性を発掘出土品から紹介した。縄文時代早期から飼育されていたイヌや狩猟の対象となったシカやイノシシなどの動物について、写真パネルを中心に展示した。

●開催期間：令和2年7月18日（土）～9月27日（日）（60日間）

●入館者数：1,307人（21人／日）

●展示資料数：51点

●印刷物：チラシ・ポスター

パンフレット（A4版カラー10ページ）2,000部

●主な展示品：イノシシ形土製品、サメ歯製垂飾品、亀形土製品

ヒト歯垂飾品、牙製垂飾品など



第21回ふるさと博物館企画展「宮古のみち～道路・鉄路・海路～」

宮古の発展に貢献してきた道路・鉄路・海路について紹介。国道106号の整備や三陸沿岸道路の整備、三陸鉄道の復興の歩み、フェリー航路の開設などを写真パネルなどで解説し、道路地図や列車模型、枕木・レールなどの資料から見てくる宮古の復興の歴史を展示した。入館者には公共交通機関の今後についても考えてもらう内容とした。

●開催期間：令和2年12月5日（土）～令和3年2月21日（日）（61日間）

●入館者数：347人（5.6人／日）

●展示資料数：109点

●印刷物：ポスター・チラシ・

パンフレット（A4版カラー8ページ）2,000部

●主な展示品：街道図、ボンネットバス模型、汽笛、レール、枕木

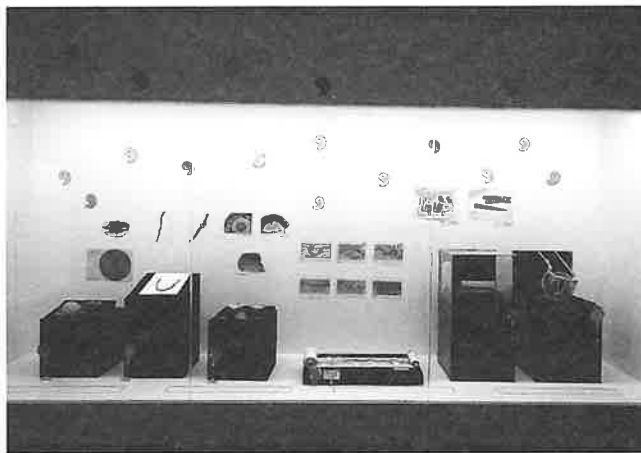
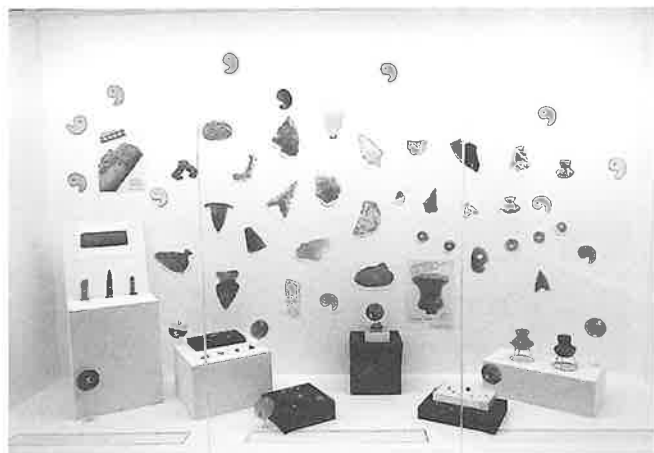
宮蘭フェリー航路記念切手など



スポット展示1 「彩色（いろいろ）みやこ」

宮古市内から出土した「色」のある資料について展示を行った。近内中村遺跡からの出土品を主に展示し、さらに色と考古学に関するコーナーや石のコーナー、日本人の色彩感にまつわるコーナーなどの様々な視点から「色」を紹介する展示を行った。

- 開催期間：令和2年4月18日（土）～7月5日（日）（52日間）
- 入館者数：498人（9.6人／日）
- 展示資料数：72点
- 主な展示品：石器、注口土器、勾玉、ガラス玉、絵図など



スポット展示2 「里山のチョウ～チョウセンアカシジミ～」

宮古市指定天然記念物である「チョウセンアカシジミ」について、希少なチョウの生態を写真パネル等で紹介。さらに長年保護活動を行ってきた「チョウセンアカシジミの会」の活動や令和2年度で閉校となる宮古市立亀岳小学校の保護活動についても紹介した。

- 開催期間：令和2年10月10日（土）～11月23日（月・祝）（38日間）
- 入館者数：755人（19.9人／日）
- 展示資料数：65点
- 印刷物：ポスター・チラシ
- 主な展示品：チョウの生態写真パネル、チョウセンアカシジミ新聞（児童作成）
チョウセンアカシジミ観察記録（児童作成）、標本など



スポット展示3 「三陸宮古と沿岸のじょうもん土偶展」

岩手県沿岸部の遺跡から出土した縄文時代の土偶について、土偶の各部位をアップで撮影した写真パネルや宮古市内の遺跡から出土した土偶を網羅した展示を行った。さらに東日本大震災からの復興発掘調査で出土例が増加した岩手県沿岸部の土偶についても紹介・展示した。

- 開催期間：令和3年3月2日（火）～3月28日（日）（24日間）
- 入館者数：196人（8.1人／日）
- 展示資料数：120点
- 印刷物：ポスター・チラシ・リーフレット（A4版カラー4ページ）500部
- 主な展示品：宮古市出土土偶（桧内I遺跡・近内中村遺跡・古里V遺跡ほか）
岩手県沿岸部出土土偶（普代村～陸前高田市）など



イーストピア出張展示 「宮古のみち～道路・鉄路・海路～」

崎山貝塚縄文の森ミュージアム企画展示室での開催期間中に、宮古市役所イーストピアにある市民交流センター内で出張展示を行った。企画展の紹介パネルのほか、宮古市立崎山中学校の生徒が製作した顔出しパネルも設置しPRした。

- 開催期間：令和3年2月2日（火）～2月20日（土）（19日間）
- 展示資料数：解説パネル4点、写真パネル6点、顔出しパネル1枚



(3) 公開活用

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアムは宮古市における文化財公開活用の拠点と位置付けられており、国史跡崎山貝塚を含めた文化財一般についての講座や体験などの様々なイベントを実施した。

夏のまるまる縄文の暮らし体験・秋のまるまる縄文の暮らし体験

- 期 日：夏 令和2年7月5日（日）「土器の野焼き&フォトコンテスト」
秋 令和2年9月27日（日）「ハンカチエコバッグを草木で染めよう！」
- 会 場：崎山貝塚縄文の森ミュージアム 体験学習室・縄文の森公園
- 参加者：夏 11人
秋 18人
- 概 要：7月の夏の体験では、縄文体験広場での土器の野焼きに合わせて公園内を利用したフォトコンテストを実施した。応募写真は夏の縄文スペシャルイベント等で使用・展示した。9月の秋の体験では、アカネという植物を使ってハンカチエコバッグを染める体験を行った。新型コロナウイルス対策のため、午前の部と午後の部の2回に分けて実施した。



「土器の野焼き&フォトコンテスト」



「ハンカチエコバッグを草木で染めよう！」

夏の縄文スペシャルイベント

- 期 日：令和2年7月23日（木・祝）～8月23日（日）
- 会 場：崎山貝塚縄文の森ミュージアム 常設展示室・体験学習室
- 参加者：591人
- 概 要：例年実施していた「開館記念スペシャルイベント」と「夏休み縄文ラボ」を統合し、期間を延長して実施した。クイズラリー形式の「崎山貝塚フォトハンター」や「宮古出身の土偶展（ミニ）」を行った。縄文アクセサリ製作キットなどを景品としてプレゼントした。



埋蔵文化財センター一般公開「目指せ考古学者！おでんせ発掘おしごと体験」

- 期 日：令和2年8月1日（土）・2日（日）
- 会 場：宮古市埋蔵文化財センター
- 参加者：37人
- 概 要：埋蔵文化財に関わる業務や土器や石器などの出土品に興味関心を深めてもらうために実施した。発掘調査や埋蔵文化財の資料整理作業が体験できるコーナーを設け、コロナ対策をしながら、土器の接合体験や発掘の模擬体験を実施した。さらに発掘出土品の展示や縄文土器といっしょに記念写真撮影コーナーも行った。



古代の鉄作り体験（鍛冶体験）

- 期 日：令和2年9月22日（火・祝）
- 会 場：崎山貝塚縄文の森公園 体験広場
- 講 師：辻和宏 氏（刀匠）
- 参加者：32人
- 概 要：以前の製鉄体験で生成された鉄塊を使った古代の鍛冶工程を再現し、鉄を叩いて延ばす体験を行った。講師の辻氏は、鉄斧製作の実演のほか、日本刀に刀工の名前を彫り込む「銘切り」の実演も行った。日本刀や刀匠の仕事に関する解説も行った。



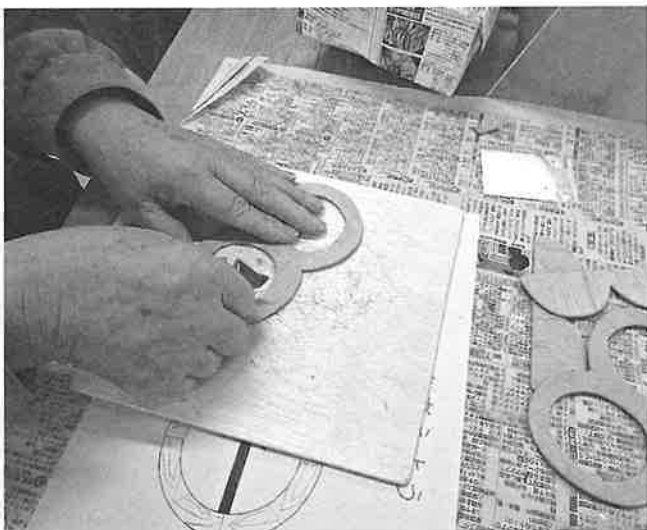
みるみる宮古！体験めぐり

- 期 日：令和2年10月18日（日）
- 行 先：北上山地民俗資料館・川井生涯学習センター・里の駅おぐに・小国分館
- 参加者：17人
- 概 要：6月の第1回目は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、10月のみの実施となった。北上山地民俗資料館や小国分館の解説付き見学を中心に、くめん竹作りなどの体験や里の駅おぐにや八坂神社に立ち寄るなどの盛りだくさんの内容で、貸切バスで移動しながら実施した。



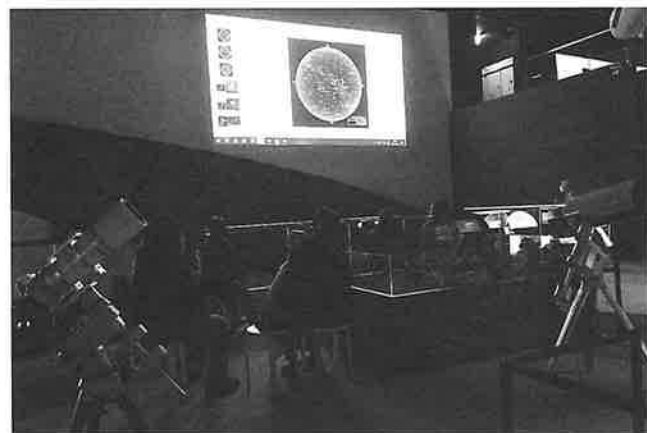
冬の工作講座「土偶に変身!? 遮光器を作ろう」

- 期 日：令和2年12月27日（日）
- 会 場：崎山貝塚縄文の森ミュージアム 体験学習室
- 参加者：17人
- 概 要：縄文時代晩期に登場する遮光器土偶の名前の由来となっている遮光器を薄い板を使用して製作する体験を行った。体験の前には遮光器土偶に関する解説も行い、縄文時代についての理解を深めながらの体験となった。



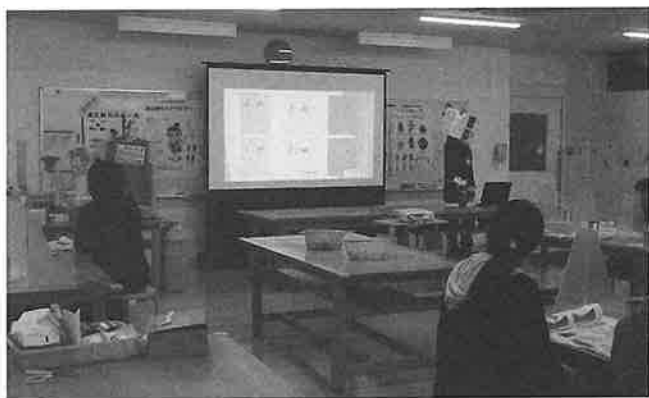
「Jomon × 東北文化の日 × アート」

- 期 日：令和2年11月1日（日）～11月3日（火・祝）
- 会 場：崎山貝塚縄文の森ミュージアム・崎山貝塚縄文の森公園・崎山公民館多目的ホール
- 参加者：183人（うち Jomon 星空観察会 27人）
- 講 師：柳澤忠昭 氏・工藤翠 氏（Jomon 星空観察会）
- 概 要：新型コロナウイルス感染状況により崎山貝塚縄文まつりが中止となり、代替事業として実施した。崎山貝塚縄文まつりの20回の歩みを紹介する写真展や弓矢・やり投げ体験のできる Jomon ハンティング大会を行った。また、曇天のため館内での開催となったが、講師に柳澤忠昭氏・工藤翠氏を迎えて Jomon 星空観察会を行った。天体観測や望遠鏡についての解説を、ミュージアム常設展示室を会場に実施した。合わせて崎山公民館多目的ホールでは宮古市所蔵の絵画28点を展示する絵画展を行った。



「おしえて！学芸員」

- 期 日：第1回「染め」の色編 令和3年1月11日（月・祝）
第2回「音色」編 令和3年1月31日（日）
第3回「石」の色編 令和3年2月21日（日）
- 会 場：崎山貝塚縄文の森ミュージアム 体験学習室
- 参加者：第1回13人・第2回12人・第3回15人
- 講 師：春原直人 氏（第3回「石」の色編）
- 概 要：ミュージアム学芸員の解説と体験を組み合わせた令和2年度から始めた新規の事業である。「色」をテーマに学芸員が解説をしながら、通常の縄文体験メニューにはない「色」に関連する体験を行った。「染め」の色編では玉ねぎを使って染めたペン立て作り、「音色」編では竹を使った古代風打楽器を製作し、音色についての実験も行った。「石」の色編では顔料「岩絵の具」を使ってアートスタンドを製作した。



「染め」の色編



「音色」編



「石」の色編



(4) 教育普及

● 学校等の利用

小学校・中学校・高校・大学などの学校授業での利用について、ミュージアム内での縄文体験や展示解説、出前授業などで対応した。新型コロナウイルス感染拡大の状況により夏季～秋季に修学旅行や校外学習が集中した。

番号	日付	団体名	高校生以下	学生	一般	人数	入館	展示解説	土器	クッキー	ペンダント	土偶	火おこし	弓矢	石斧	ミニ土器
		各合計	655	33	128	816	792	792	24	0	56	0	0	171	0	0
1	5月13日	宮古児童相談所	1		2	3	3	3								
2	6月3日	宮古児童相談所	1		2	3	3	3								
3	6月12日	宮古市立磯鶏小学校6年	56		4	60	60	60						60		
4	6月19日	宮古市立崎山小学校3年	32		3	35	35	35								
5	6月23日	宮古市立山口小学校6年	40		2	42	42	42						42		
6	6月26日	宮古市立崎山小学校3年	34		3	37	37	37								
7	7月8日	宮古市立崎山中学校2年	23		3	26	26	26								
8	7月8日	盛岡医療福祉スポーツ専門学校		24	1	25	25	25						25		
9	7月9日	宮古教育事務所(サーモン教室)	3		4	7	7	7			3			7		
10	7月29日	宮古児童相談所	2		3	5	5	5								
11	8月26日	宮古市立高浜小学校	10		2	12	12	12			12			12		
12	9月3日	西和賀町立沢内小学校	12		4	16	16	16								
13	9月3日	宮古恵風支援学校	9		6	15	15	15								
14	9月3日	葛巻町立小屋瀬小学校	10		3	13	13	13								
15	9月8日	宮古市立津軽石小学校6年 土器づくり出前	24			24			24							
16	9月10日	一戸町立奥中山小学校	23		5	28	28	28								
17	9月16日	宮古児童相談所	3		2	5	5	5								
18	9月18日	一戸町立一戸南小学校	14		3	17	17	17								
19	9月24日	福島県田村市立船引南中学校	20		6	26	26	26								
20	10月1日	紫波町立紫波第一中学校2年生	85		6	91	91	91								
21	10月2日	盛岡市立緑が丘小学校	33		3	36	36	36			33					
22	10月9日	花鶏学苑	5		1	6	6	6			5					
23	10月15日	盛岡市立城北小学校6年	97		9	106	106	106								
24	10月23日	宮古市立亀岳小学校	5		5	10	10	10								
25	11月1日	ノースアジア大学		9	3	12	12	12								
26	11月10日	岩泉町立有芸小学校	3		2	5	5	5			3					
27	11月12日	花巻市立石鳥谷小学校	65		7	72	72	72								
28	11月14日	弘前大学			23	23	23	23								
29	11月19日	宮古市立重茂中学校	16		3	19	19	19								
30	11月20日	北上市立東陵中学校	25		2	27	27	27						25		
31	11月25日	宮古児童相談所	1		2	3	3	3								
32	2月10日	宮古児童相談所	2		2	4	4	4								
33	3月3日	宮古児童相談所	1		2	3	3	3								

● 館務実習（職場体験）

期 間：令和2年9月28日（月）・29日（火）

職場体験者：宮古市立第一中学校 3人（2年生）

内 容：1日目は埋蔵文化財センターで出土品整理作業を行い、2日目は崎山貝塚縄文の森ミュージアムで出張展示のパネル作成や縄文体験の準備作業、そして実際に縄文体験（弓矢）を行った。



● 学校連携（PR動画撮影）

撮影日時：令和2年10月3日（土）

動画公開：令和2年11月1日（日）からミュージアム常設展示室で公開

連携学校：宮古市立崎山小学校、崎山中学校

出演児童・生徒：崎山小学校5人・崎山中学校1人

撮影内容：崎山貝塚縄文の森ミュージアムで展示中の巻貝形土器（近内中村遺跡出土）を取り上げたPR動画「巻貝形土器に触ったら縄文時代にタイムスリップ?!」を、小学生・中学生・ミュージアム作業員等をキャストに製作した。崎山貝塚縄文の森ミュージアムに見学に来た女の子が巻貝形土器を見ていたら、縄文時代にタイムスリップする内容で、ミュージアム職員が企画・構成・撮影を行った。



● ふれあい文化ボランティア

活動期間：令和2年4月1日（水）～令和3年3月20日（土）

登録人数：16人（前年より2名減）

活動人員：11人

活動日数：延べ23日

活動内容：①ボランティア定例会（毎月第3土曜日）

※4月・5月の定例会は新型コロナウイルス感染拡大により中止

6月20日（6人）、7月18日（7人）、8月22日（7人）、9月19日（6人）

10月18日（4人）、11月21日（4人）、12月19日（7人）、1月16日（6人）

2月20日（7人）、3月20日（7人）

②縄文の森公園の復元竪穴住居燻蒸作業（毎月第1土曜日）

7月4日（3人）、8月1日（3人）、9月5日（3人）、10月3日（2人）

11月7日（2人）、12月5日（4人）、1月9日（1人）、2月6日（3人）

3月6日（2人）

③移動研修 10月18日（日）

ミュージアム事業「みるみる宮古！体験めぐり」参加 4人

④花壇整備など 6月21日（日）（7人）

⑤ボランティア養成講座

第1回：令和3年1月16日（土） 6人

第2回：令和3年2月20日（土） 7人



(5) 広報・情報発信

特別企画展（夏季）・ふるさと博物館企画展（冬季）のパンフレットのほか、ミュージアムだよりを年3回発行し、イベント・講座等の周知を行った。さらにミュージアム年報（令和元年度版）を刊行した。

令和2年4月からミュージアムの公式フェイスブックを開設し、イベント情報や縄文の森公園の様子、ミュージアムの日常を投稿した。また縄文の森公園の利用促進のために散策マップを作成し、館内や公園内に配架した。令和元年度から実施している観光施設等での出張展示についても継続し、年2回の展示替えを行い、観光客向けのPRを行った。

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアムだより

- 発行日：令和2年4月1日（第9号）、8月1日（第10号）、12月1日（第11号）
- 体 裁：A4版 カラー 両面
- 内 容：ミュージアム主催のイベント・講座紹介、ボランティアの活動紹介など

ミュージアム年報（令和元年度版）

- 刊行日：令和2年12月3日
- 体 裁：A4版 モノクロ 28ページ

縄文の森公園散策マップ

- 体 裁：A4横版 カラー 両面 8ページ
- 配架場所：エントランスホール、地下通路出口、公園内2箇所
- 内 容：公園内の散策ルート図、復元竪穴や立石などの見どころ紹介、公園内のクリ・ヤマナシ・クルミの紹介



ミュージアム公式フェイスブック

- 開設日：令和2年4月18日（運用方針・運用マニュアル作成）
- 投稿内容：ミュージアムイベント案内・周知及び実施後の報告、縄文の森公園の様子
ボランティア活動紹介、ミュージアムの日常（展示替え、縄文体験準備作業など）
- 主な投稿日：毎週土曜日（縄文の森公園紹介コーナー）など
- 更新実績：124件

- 設置場所：①浄土ヶ浜ビジターセンター内　3階ラウンジ
②たろう潮里ステーション内
- 展示資料：夏季（①磨製石斧・②遮光器土偶（鳴る土偶））
秋季（①→②山形文土器・②→①埋設土器）
（遺物紹介パネルを宮古市立第一中学校生徒が作成）
- 展示状況：イベント情報は随時更新し、季節ごとに展示ケース周辺の飾りを変更した。



たろう潮里ステーション

12/22 (日) 冬休み工作講座 縄文の道具具 革製の物入れを作る

縄文時代に使用していたと思われる土器や石器、布についての解説を行い、その中に物入れ作りを行います。石製のナフホ（木彫）を使い、四角八出しがまきで物入れを作っていきます。
焼き印つきの木製キーホルダーのプレゼントもあり、お楽しみいっぱい好評です。



冬の旅行必需品は革製物入れ

3/1 (日) 延暦寺文化財展示会 29 (日) 発掘てわかつ！ 田老の歴史

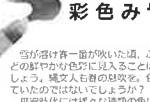
東日本大震災で甚大な被害を受けた宮古島の地聖明に集まる由緒深い、御堂に向けた墓宴に似ている場所にて発見された土器や石皿、土竈などをご紹介します。
縄文遺跡から出土したミニチュア土器やブラスパテル、糸紡ぎなどの建物模型から出した豆やお稲藁。見たものの名前がささまさと落ちてくる土品の数々に、思わず見入ってしまいます。



**縄文遺跡から出土した
所蔵品を展示・解説します**
**またこの機会にろうなう
ミニチュア展**

スズボウ展示り 彩色みよこ

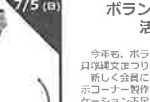
当が選べる一面が咲いた道、ふきのとうやねとのかげや朝陽などに投入と出るとも思える姿でしる。縄文人も花の模様や、色を愛でてあじけていたのではないのでしょうか？
平安時代には様々な技術の進歩をもたらしながら、日本人が自然の中を知っていたように、縄文時代の人は草花や樹、動物の色や形などとも考えられています。
その時代の人々も魅けられてきた「色」、宮古にある「色」のあらわれを示します。ぜひ、宮古の「色」を楽しんでください。



**宮古で生きた植物たちに
思いをはせる**

ポラニアーズ さきやま 活動報告

今年春、ポラニアーズさんは毎月の定例会や岡山県民まつりなどで親睦活動を行いました。
新しく会員になった方もいて、サキヤマでの掲示板コーナー製作作業では、幹事さんやコミュニケーション不足はご心配、皆さん、ワイワイと嬉やかに活動していました。



みんなでワイワイ楽しもう

開催日	イベント名	開催日	イベント名
4/18 (土) ～7/5 (日)	スズボウ展示り 「彩色みよこ」 ☆	7/5 (日)	夏のまるまる縄文の暮らし体験①
5/2 (土) ～5/5 (水・祝)	5月通達会 「2020 じよもん ワウコキドキ本体験！」	7/18 (土) ～9/27 (日)	第20回企画企画 「縄文人と動物のつながりを考える」
6/20 (土)	みるみる宮古！体験めぐり④	7/23 (水・祝) ～7/24 (木)	第4期交流 「縄文記念スペシャルイベント」

※都合により、予定が変更となる場合がございます。ご了承ください。

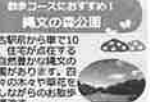
ちよこっと縄文話 「縄文土器の文様あれこれ」

縄文土器の文様に関して、実際に思い浮かぶのは縄文の交錯帯だと思います。実はそれ以外にも様々な文様が使われています。「杵文」「鳥文」「竹葉文」「同僚文」などはその名の通りですが、「家文」「変形工字」「ループ文」、さらには「S字文」「曲線文」などなど、名称を聞いてイメージすら出てこない文様も多くあります。

あまりの多さと複雑さに早卒業も覚悟するのにも一苦労！、この多様なことが縄文時代の特徴なのかも知れません。

紐子コースにお越し下さい！ 縄文の交錯帯

宮古島から徒歩10分程、住人が暮らす中津川地区の縄文の交錯帯があります。縄文の交錯帯を鑑賞しながらの散歩コースに最適です。



縄文のつづき

縄文ツヅキフェスティバルを開催します。ご来場いただきありがとうございます。また、ご来場いただいた方には、縄文のつづきを贈ります。ご来場の際は、必ずご来場ください。ご来場の際は、必ずご来場ください。ご来場の際は、必ずご来場ください。



＜夏祭り会場＞縄文縄文ミュージアム・和歌山県立博物館
 会場：和歌山県立博物館（和歌山市）開館時間：9時～17時（最終入場：16時）
 料金：大人 500円 中学生以下 200円 小学生以下 100円 幼児 50円
 予約：073-432-0077（受付時間：午前9時から午後5時まで）
 問い合わせ：073-432-0077（受付時間：午前9時から午後5時まで）



次回の岡山県民縄文の森ミュージアムだよりは、2020年8月発行予定です。

宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアムだより

第 10 号
2020年8月1日発行
発行所：宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム
(宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム 事務局)

4/18 (土) スポット展示 7/5 (日) 彩色みやこ

4月18日にスタートしたスポット展示「彩色みやこ」でしたが、新型コロナウイルスの影響で4月25日～5月10日まで臨時閉館となってしまいました。それでも6月に入り入館者が少しずつ増え、500人近い方に展示を見ていただきました。
地球な色の多い縄文の展示ですが、赤や緑などといった「彩」のある展示になったのではないかと感じます。そして、意外と人気があったのが「石」のコーナー！石が大好きな子どもたちが各地から集めた石には、多くの方が興味津々だった様子。
「石拾い同好会」を始めようとの声もありました。.. 興味がある方がいたら、同好会作りたいですね！(笑)

7/5 (日) チョウセンアカシジミ 観覧会

宮古市指定天然記念物である「チョウセンアカシジミ」は、日本では岩手県・山形県・新潟県の一部にしか生息していない希少な生物の1つです。
生息地の一つである旧代川に直した宮古市立島崎小学校周辺を会場に、希少なチョウの観察会を行いました。昨年の台風被害により、卵の数は一昨年の1/3の4,012個にまで減少。そのため、飛んでいるチョウの数は少なめでしたが、卵の採取に協力してくれた子どもたちや、観察会に参加してくれた親子などを見ることができました。

7/5 (日) 夏のまるまる縄文の暮らし体験

三密にならないイベントとして、夏のまるまる縄文の暮らし体験「土器の野焼き・フォトコンテスト」を開催しました！
野焼きで、大きな炎が上がったとき、参加者からは歓声が上がりました。普段観察することのない公園内や、土器が焼きあがっていく様子など、間近で見られる貴重な体験だったのではないのでしょうか。
公園内では突然タイムスリップしてきた縄文人が登場！縄文人はノリノリで写真を撮らせてくれました。
フォトコンテストの入賞作品は、常設展示会で展示していますので、ぜひご覧ください。(11月3日まで)

7/5 (日) 縄文の森ミュージアムだより

縄文の森ミュージアムだより

宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアムだより

第 10 号
2020年8月1日発行
発行所：宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム
(宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム 事務局)

7/18 (土) 縄文アニマル図鑑展 9/27 (日) 縄文アニマル図鑑展

ヒトと動物の歴史は長く、中東のシリアで38,000～35,000年前にヒトが家畜化されています。日本では縄文時代の初期頃からイヌが飼育されていることが分かっています。
第20回の図鑑となる本企画展はヒトと動物にスポットを当て、縄文時代にいた動物やその動物との関わりを紹介しています。
特設の展示となるヒトと動物の図鑑ですが、時には増殖されたり、飼育の対象となっていたりとヒトと動物はさまざまな関わり方をしていることが分かっていきます。
縄文時代にはどんな動物がいたか、また、ヒトと動物はどのような関わりを持っていたのか、図鑑の目次で実際に確かめてみましょう。

7/23 (土) 夏の縄文スペシャルイベント 崎山貝塚フォトバンダー & 夏休み縄文ラボ

夏休み企画として「夏の縄文スペシャルイベント」を、「崎山貝塚フォトバンダー」・「夏休み縄文ラボ」(宮古出身の土器展「ミニ」)の2本立てで開催いたします。
「崎山貝塚フォトバンダー」は、崎山貝塚で撮影された写真を中心とした、館内縄文の森公園をまわってクイズに挑戦。会場正解者には賞品をプレゼントしています。
8月8日(土)からは、土器にスポットをあてた展示「宮古出身の土器展(ミニ)」もスタート。こちらは土器とミニ土器で作るアクセサリーの作成キットが先着でプレゼントしています。夏休みの自由研究の参考にしてみてください！

イベント情報 (8～11月)

開催日	イベント名	開催日	イベント名
9/22 (土・日)	縄文資料と古代の暮らしを体験！「古代の鉄作り体験」	10/10 (土)～11/23 (日)	スポーツ展示「チョウセンアカシジミ」
9/27 (日)	縄文資料と古代の暮らしを体験！「古代の鉄作り体験」	11/3 (土・日)	崎山貝塚縄文まつり パネル展
10/18 (日)	みるみる宮古！体験めぐり		

※都合により、予定が変更となる場合がございます。ご了承ください。

ちよこつと縄文話

縄文資料と古代の暮らしを体験！「古代の鉄作り体験」

縄文の森ミュージアムだより

縄文の森ミュージアムだより

宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアムだより

第 11 号
2021年12月1日発行
発行所：宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム
(宮古市教育委員会事務局 縄文の森ミュージアム 事務局)

実習・縄文体験

体験学習では、縄文時代の生活や土器作りなどの各種体験ができます。学校や子ども会、団体での利用も可能です。また、学習資料も充実しているため、縄文時代の生活や土器作りなどの各種体験も充実しています。

ミュージアム

宮古市唯一の縄文史跡崎山貝塚から出土した土器や縄文時代の生活資料が展示されています。縄文時代の生活や土器作りなどの各種体験も充実しています。

縄文の森公園

縄文の森公園は、縄文時代の生活や土器作りなどの各種体験も充実しています。

100倍 楽しむ方法

100倍 楽しむ方法

宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアムだより

第 11 号
2021年12月1日発行
発行所：宮古市崎山貝塚 縄文の森ミュージアム
(宮古市教育委員会事務局 縄文の森ミュージアム 事務局)

9/22 (土・日) 古代の鉄作り体験

縄文時代の生活や土器作りなどの各種体験も充実しています。

10/18 (日) みるみる宮古！体験めぐり

みるみる宮古！体験めぐり

11/1・2・3 (日・月・火) 縄文と自然のつながり

縄文と自然のつながり

12/5 (土) 第21回ふるさと博物館企画展

第21回ふるさと博物館企画展

「ふれあい文化ボランティア」の活動記録

「ふれあい文化ボランティア」の活動記録

イベント情報 (12～3月)

開催日	イベント名	開催日	イベント名
12/5 (土)～2/21 (日)	第21回ふるさと博物館企画展「宮古のみち～道路・鉄路・海路～」	2/21 (日)	第3回「おしえて！学芸員」石の色 編
12/27 (日)	冬の工作講座「遠くまでつなごう」	3/7 (日)	宮古市道徳教育委員会
1/11 (月祝)	新企画！第1回「おしえて！学芸員」染めの色 編	3/22 (土)	スポーツ展示「縄文の森公園」
1/31 (日)	第2回「おしえて！学芸員」色 編	3/28 (日)	縄文の森公園

※都合により、予定が変更となる場合がございます。ご了承ください。

ちよこつと縄文話

縄文資料と古代の暮らしを体験！「古代の鉄作り体験」

縄文の森ミュージアムだより

縄文の森ミュージアムだより

4. 管理運営

(1) 日記抄

日 時	曜日	事 項
令和2年4月2日	木	見学：宮古市役所観光課職員(3)
4月9日	木	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため縄文体験当面の間お休み
4月16日	木	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全国に発令
4月18日	土	第1回スポット展示「色彩みやこ」開始
4月21日	火	見学・解説：宮古市埋蔵文化財センター作業員展示解説会(25)
4月22日	水	見学・解説：崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会(4)
4月25日	土	緊急事態宣言に伴い臨時休館(4/25～5/10)
5月12日	火	開館再開
5月13日	水	見学・解説：宮古児童相談所(3)
6月3日	水	見学・解説：宮古児童相談所(3)
6月5日	金	見学：認定こども園みやこひかり職員(4)
6月12日	金	見学・解説・弓矢：宮古市立磯鶏小学校6年(60)
6月17日	水	見学：復興応援隊(1)
6月19日	金	見学・解説：宮古市立崎山小学校3年(35)
6月20日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
6月21日	日	ふれあい文化ボランティアによる花の植栽作業実施 たろう潮里ステーション出張展示「鳴る土偶」開始
6月23日	火	見学・解説・弓矢：宮古市立山口小学校6年(42)
6月26日	金	見学・解説：宮古市立崎山小学校3年(37)
7月2日	木	見学：ミュージアム運営委員(1)
7月5日	日	第1回スポット展示「色彩みやこ」終了 夏のまるまる縄文の暮らし体験「土器の野焼き・フォトコンテスト」(11) チョウセンアカシジミ観察会(10)
7月8日	水	見学・解説：宮古市立崎山中学校2年(26) 見学・解説・弓矢：盛岡医療福祉スポーツ専門学校(25) 浄土ヶ浜ビジターセンター出張展示「磨製石斧」開始
7月9日	木	見学・解説・弓矢：宮古教育研究所サーモン教室(7)
7月15日	水	見学：宮古市中央公民館館長(1) 見学：磯鶏上村第二納税組合(13)
7月16日	木	見学：岩手県庁文化振興課(2)
7月18日	土	第20回特別企画展「縄文アニマル図鑑展～縄文人と動物の関わり～」開始 ふれあい文化ボランティア定例会
7月23日	木	夏の縄文スペシャルイベント「崎山貝塚フォトハンター」開始
7月29日	水	見学：宮古市役所職員(2) 見学・解説：宮古児童相談所(5)
7月30日	木	見学：盛岡市立緑が丘小学校先生ほか(5)
8月8日	土	夏の縄文スペシャルイベント 夏休み縄文ラボ「宮古出身の土偶展ミニ」開始
8月16日	日	入館無料デイズ終了
8月22日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
8月23日	日	夏の縄文スペシャルイベント 終了
8月25日	火	見学：宮古市立高浜小学校先生(1) 見学：宮古市長、宮古市教育委員会教育長ほか(7)
8月26日	水	見学・解説・弓矢・ペンダント：宮古市立高浜小学校(12)
8月27日	木	取材：岩手日報(1)
8月30日	日	見学：東杜観光ほか(3)
9月3日	木	見学・解説：岩手県立宮古恵風支援学校(15) 見学・解説：葛巻町立小屋瀬小学校(13) 見学・解説：西和賀町立沢内小学校(16)
9月8日	火	出前講座・土器づくり：宮古市立津軽石小学校6年生(24) 見学：宮古市役所農林課職員(2)
9月10日	木	見学・展示解説：一戸町立奥中山小学校(28)
9月11日	金	見学：社会福祉法人若竹会 SELP わかたけ(14)
9月15日	火	出前講座・土器づくり手直し：宮古市立津軽石小学校6年生(25)
9月16日	水	見学・解説：宮古児童相談所(5) 見学・解説：宮古市埋蔵文化財センター作業員展示解説会(22)
9月17日	木	見学：宮古市役所観光課職場体験中学生(2)
9月18日	金	見学・解説：一戸町立一戸南小学校(17)
9月19日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
9月22日	火	古代の鉄づくり体験「古代の鍛冶炉で鉄製品を作ろう！」(32) 取材：IAT(1)・めんこいテレビ(1)・読売新聞(1)
9月24日	木	見学・解説：崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会(7) 見学・解説：福島県田村市立船引南中学校(26)
9月27日	日	第20回特別企画展「縄文アニマル図鑑展～縄文人と動物の関わり～」終了 秋のまるまる縄文の暮らし体験「ハンカチエコバッグを草木で染めよう」(18)
9月29日	火	職場体験：宮古市立第一中学校(3)
10月1日	木	見学・解説：紫波町立紫波第一中学校(91)

日 時	曜日	事 項
10月2日	金	見学・解説・弓矢：盛岡市立緑が丘小学校 (36)
10月3日	土	PR 動画撮影会 たろう潮里ステーション出張展示「鳴る土偶」終了「埋設土器」開始 浄土ヶ浜ビジターセンター出張展示「磨製石斧」終了「山形文土器」開始
10月8日	木	見学：社会福祉法人自立更生会 宮古アビリティセンター (51)
10月9日	金	見学：弘前大学 (2) 見学・解説・ペンダント：花鶏学苑 (6)
10月10日	土	第2回スポット展示「里山のチョウ ～チョウセンアカシジミ～」開始
10月14日	水	見学：文化財保護審議会委員 (1)
10月15日	木	見学・解説：盛岡市立城北小学校 6 年生 (106)
10月16日	金	第1回文化財保護審議会
10月18日	日	みるみる宮古！体験めぐり (17) ふれあい文化ボランティア定例会・移動研修
10月22日	木	見学・解説：宮古市埋蔵文化財センター作業員展示解説会 (25)
10月23日	金	見学・解説：宮古市立亀岳小学校 (10) 見学・解説：岩手県副知事ほか (10)
10月24日	土	見学：花巻市立石鳥谷小学校先生 (3)
10月27日	火	見学・解説：宮古市役所新採用職員研修 (24)
10月28日	水	ミュージアム運営協議会
10月31日	土	P R 動画試写会
11月1日	日	Jomon × 東北文化の日 × アート 1 日目 見学・解説：ノースアジア大学 (12) 星空観察会 (27)
11月2日	月	Jomon × 東北文化の日 × アート 2 日目
11月3日	火	Jomon × 東北文化の日 × アート 3 日目
11月6日	金	見学・解説：崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会 (4)
11月10日	火	見学・解説・ペンダント：岩泉町立有芸小学校 (5)
11月12日	木	見学・解説：花巻市立石鳥谷小学校 (72)
11月14日	土	見学・解説：弘前大学 (23)
11月19日	木	見学・解説：宮古市立重茂中学校 (19)
11月20日	金	見学・解説：北上市立東陵中学校 (27) 見学：三陸鉄道株式会社 (2)
11月21日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
11月23日	月	第2回スポット展示「里山のチョウ ～チョウセンアカシジミ～」終了
11月25日	水	見学・解説：宮古児童相談所 (3)
12月3日	木	チョウセンアカシジミ観察会 (亀岳小学校)
12月5日	土	第21回ふるさと博物館企画展「宮古のみち～道路・鉄路・海路」開始
12月8日	火	見学・解説：崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会 (4)
12月11日	金	取材：みやこわが町 (1)
12月15日	火	見学：三陸鉄道株式会社 (1) 見学：地域おこし協力隊 (1)
12月16日	水	見学：宮古市役所観光課職員 (2)
12月19日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
12月22日	火	見学：宮古市役所公共交通推進課職員 (2)
12月23日	水	見学・解説：三陸ジオパーク推進協議会 (2)
12月24日	木	見学・解説：宮古市埋蔵文化財センター作業員展示解説会 (16) 見学：盛岡市教育委員会職員 (1)
12月27日	日	冬の工作講座「土偶に変身！？遮光器を作ろう」 (15)
令和3年1月11日	月	おしえて！学芸員シリーズ「染め」の色編 (13)
1月16日	土	見学・解説：崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会 (4) ふれあい文化ボランティア定例会
1月22日	金	たろう潮里ステーション出張展示「埋設土器」終了「山形文土器」開始 浄土ヶ浜ビジターセンター出張展示「山形文土器」終了「埋設土器」開始
1月26日	火	見学：岩手県北自動車 (1) 見学：宮古市役所企画課職員 (1)
1月31日	日	おしえて！学芸員シリーズ「音色」編 (12) 宮古市役所企画課広報係職員 (1)
2月4日	木	第2回文化財保護審議会
2月6日	土	第文化財保護審議会会長ほか (2)
2月10日	水	見学・解説：宮古児童相談所 (4)
2月20日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
2月21日	日	第21回ふるさと博物館企画展「宮古のみち～道路・鉄路・海路」終了 おしえて！学芸員シリーズ「石」の色編 (15)
2月25日	木	見学：宮古市教育委員会事務局生涯学習課職員 (3)
3月2日	火	第3回スポット展示「三陸宮古と沿岸のじょうもん土偶展」開始
3月3日	水	見学・解説：宮古児童相談所 (3)
3月10日	水	見学：地域おこし協力隊 (1)
3月18日	木	取材：NHK (1)
3月20日	土	ふれあい文化ボランティア定例会
3月24日	水	見学・解説：宮古市埋蔵文化財センター作業員・崎山縄文の森ミュージアム体験作業員展示解説会 (25)
3月28日	日	第3回スポット展示「三陸宮古と沿岸のじょうもん土偶展」終了
3月30日	火	見学・解説：一関市立東山小学校先生 (2)

(2) 入館者利用状況

◆ 令和2年度 入館者数

	高校生以下	学 生	一 般	団体客	その他 (入館無料日等)	各月合計
4月	6	0	50	0	0	56
5月	10	0	33	3	0	46
6月	31	1	137	177	0	346
7月	6	2	75	76	408	567
8月	28	6	91	12	278	415
9月	61	21	252	134	0	468
10月	34	1	193	324	0	552
11月	15	1	111	161	156	444
12月	6	0	120	2	0	128
1月	23	0	89	0	0	112
2月	29	0	117	4	0	150
3月	30	7	166	3	0	206
合 計	279	39	1,434	896	842	3,490
	1,752					

◆ 入館者数の推移

	高校生以下	学 生	一 般	団体客	その他 (入館無料日等)	合計
H28	770	41	1,967	2,054	2,510	7,342
H29	807	28	2,372	2,119	1,347	6,673
H30	523	16	2,067	1,691	1,463	5,760
R 元	569	43	2,030	1,379	1,632	5,653
R 2	279	39	1,434	896	842	3,490
合 計	2,948	167	9,870	8,139	7,794	28,918

(3) 縄文体験利用状況

◆ 令和2年度 縄文体験者数

	土器	クッキー	ペンダント	土偶	火おこし	弓矢	石斧	フィッシング	ミニ土器	革	各月合計	縄文体験	縄文まつり
4月	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3		
5月	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3		
6月	0	0	0	0	0	118	0	0	0	0	118		
7月	0	0	14	0	0	64	0	0	0	0	78		
8月	0	0	37	0	0	63	0	0	0	0	100		
9月	49	0	17	0	0	0	0	0	0	0	66		
10月	0	0	9	0	0	45	0	0	0	0	54		
11月	0	0	3	0	0	28	0	0	0	0	31		
12月	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3		
1月	0	0	7	0	0	4	0	0	0	0	11		
2月	0	0	5	0	0	10	0	0	0	0	15		
3月	0	0	12	0	0	8	0	0	0	0	20		
小計	49	0	113	0	0	340	0	0	0	0	502	502	中止
令和2年度 合計												502	

縄文体験

体験時間

9:00~12:00、13:00~17:00 (時季により、屋外体験の受付時間が異なります)

当面のあいだ、「勾玉ペンダント作り」「縄文キーホルダー作り」「弓矢の使用体験」のみの受付とさせていただきます。

※感染症対策を行ったうえで、実施可能な体験のみの受付となっております。

まがたま づく 勾玉ペンダント作り (所要時間：約1時間30分)

料金：400円

- 受付時間 9:00~11:00、13:00~15:30
- 作り方の解説動画を見ながら、紙やすりを使用し、滑石(かっせき)という柔らかい石を削って勾玉の形にします。
- 同時に体験可能なのは2組まで。(キーホルダー含み)
- 当日のお持ち帰り可能。



じょうもん づく 縄文キーホルダー作り (所要時間：30分~1時間)

料金：100円

- 受付時間 9:00~11:00、13:00~16:00
- 石器を使って好きな形にキーホルダーを切ります。革には縄文風の刻印も！
- 同時に体験可能なのは2組まで。(勾玉含み)
- 当日のお持ち帰り可能。



てんじ かいせつ こうえん 展示解説・公園ガイド

料金：無料
(別途入館料が必要)

- 受付時間 9:00~11:00、13:00~16:00
- 学芸員による展示案内、プロジェクションマッピング等の上映解説です。
- 案内時間は要相談。(目安は20分から)

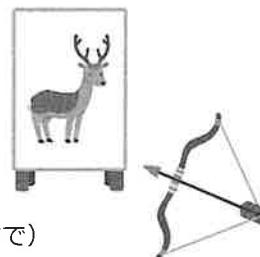


ゆみや しようたいけん 弓矢の使用体験 (所要時間：30分~1時間)

料金：100円

悪天候の場合は不可

- 受付時間 9:00~11:00、13:00~16:00 (冬季は15:00まで)
- 木製の弓と竹製の矢を使い、動物が描かれた的に向かって実際に矢を射る屋外体験です。



- 団体 (10名以上): 体験メニューは、1ヶ月前までの予約が必要。
- 個人 (10人未満): 当日受付可能。

※お申込みは、窓口での直接予約・電話・FAXのいずれかをお願いします。また、各メニューの所要時間等により、当日の受付時間が異なりますので、お申込みの際にご確認ください。

※混雑を避けるため、入場制限をさせていただく場合がございます。また、団体の予約状況等により、個人の体験ができない場合があります。予めご了承ください。

※縄文体験のみをご希望の場合、入館料は不要です。

(4) 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会

- 期日：令和2年10月28日（水）
- 会場：崎山公民館 多目的ホール
- 委員：熊谷常正会長、佐々木哲会長代理、武井則道委員（欠席）、花輪直之委員、石川則子委員
松田和夫委員、藤井寛委員、山根真生子、齋藤敏通委員、政屋真理委員（欠席）
- 内容：報告第1号 令和2年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業実施計画及び実施状況について
 - ・前回会議の経過報告



(5) 資料利用状況（資料掲載・閲覧）

申請日付	申請者	資料名及び数量	目 的	使用方法
令和2年5月20日	宮古市立崎山中学校	火おこしセット:8点	野外炊飯で使用するため	その他 (学校行事使用)
令和2年6月17日	岩手県ふるさと振興部 県北・沿岸振興室沿岸振興担当	施設内観写真:1点	SNS広報宣伝(Twitter、Facebook)	写真撮影
令和2年10月27日	宮古市教育研究所	ライフジャケット:6点	宮古市教育研究所「サーモン教室」釣り体験活動での使用	その他 (体験活動使用)
令和3年2月19日	日本野鳥の会宮古支部	山本弘先生の資料:1式	山本弘先生データの保存	その他(貸出コピー)

(6) 縄文の森公園利用状況

日 付	申請者	場 所	目 的	内 容
令和2年5月26日・27日	宮古市教育委員会事務局 学校教育課	崎山貝塚縄文の森公園内	教職員定期健康診断のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年7月9日	宮古保健センター	崎山貝塚縄文の森公園内	乳がん・大腸がん検診実施のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年7月13日・14日	宮古保健センター	崎山貝塚縄文の森公園内	特定健康診査実施のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年8月26日	宮古保健センター	崎山貝塚縄文の森公園内	胃がん・肺がん・大腸がん検診実施のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年9月7日	宮古保健センター	崎山貝塚縄文の森公園内	結核検診実施のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年9月10日	宮古市教育委員会事務局 学校教育課	崎山貝塚縄文の森公園内	教職員胃がん検診のための検診車の駐車	駐車場の利用
令和2年9月16日・17日	宮古市教育委員会事務局 学校教育課	崎山貝塚縄文の森公園内	教職員胃がん検診のための検診車の駐車	駐車場の利用

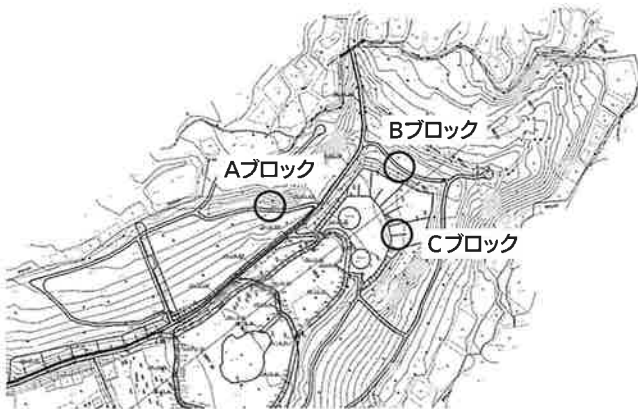
(7) 縄文の森公園及び施設の管理維持

●縄文の森公園の環境整備（環境整備有償ボランティア：2人）

- ・復元竪穴住居周辺及び中央広場周辺の草刈り
- ・毎月1回のクリーンデーの実施

●災害復旧工事（令和元年台風19号）

- ・令和元年台風19号により崎山貝塚縄文の森公園園地の3箇所で斜面崩落が確認された。令和2年6月～9月に測量設計業務を委託した。災害復旧工事については、入札不調のため令和3年度に予算を繰越している。
- ・崎山貝塚縄文の森公園測量設計業務 6月1日～9月2日：株式会社一測設計 宮古営業所
崎山貝塚復旧工事 3月16日契約：沢与建設株式会社



崎山貝塚復旧工事 位置図



崎山貝塚復旧工事(Aブロック)



崎山貝塚復旧工事(Bブロック)



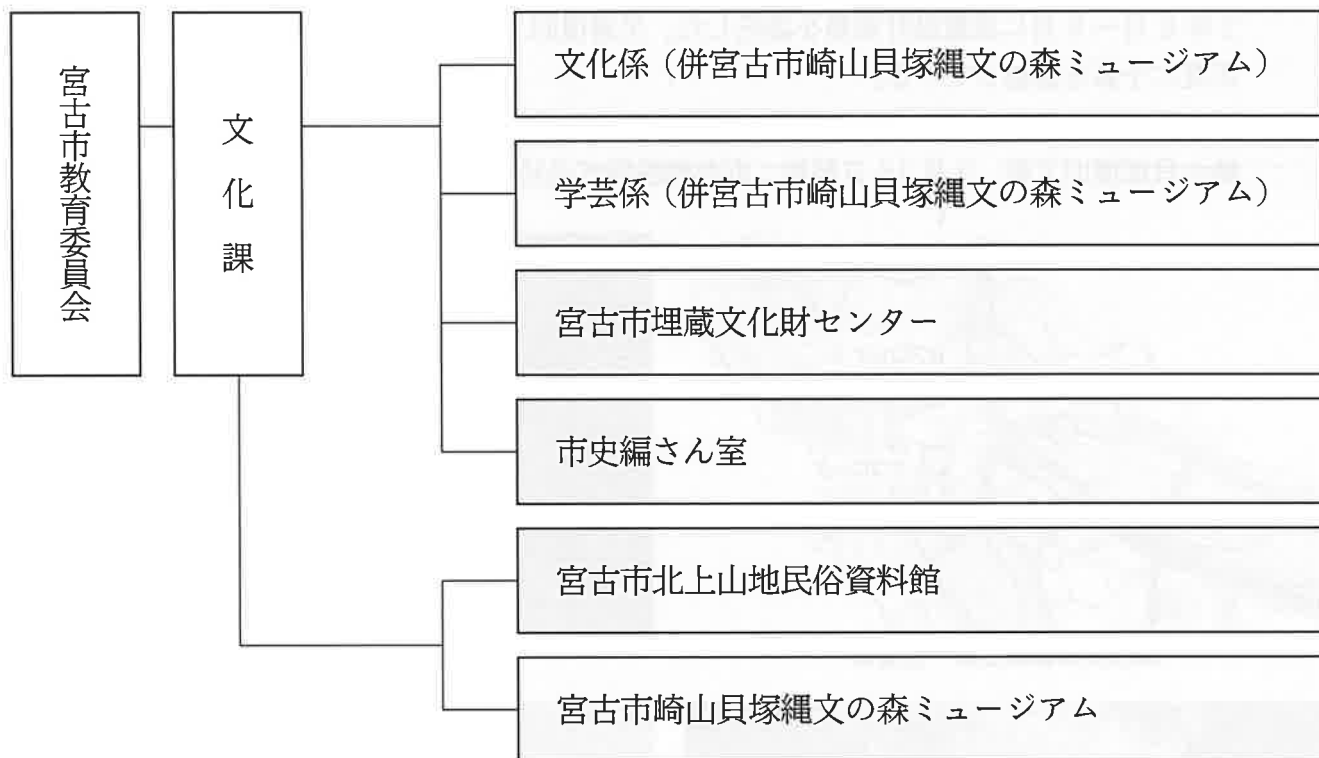
崎山貝塚復旧工事(Cブロック)

●施設の保守点検管理維持

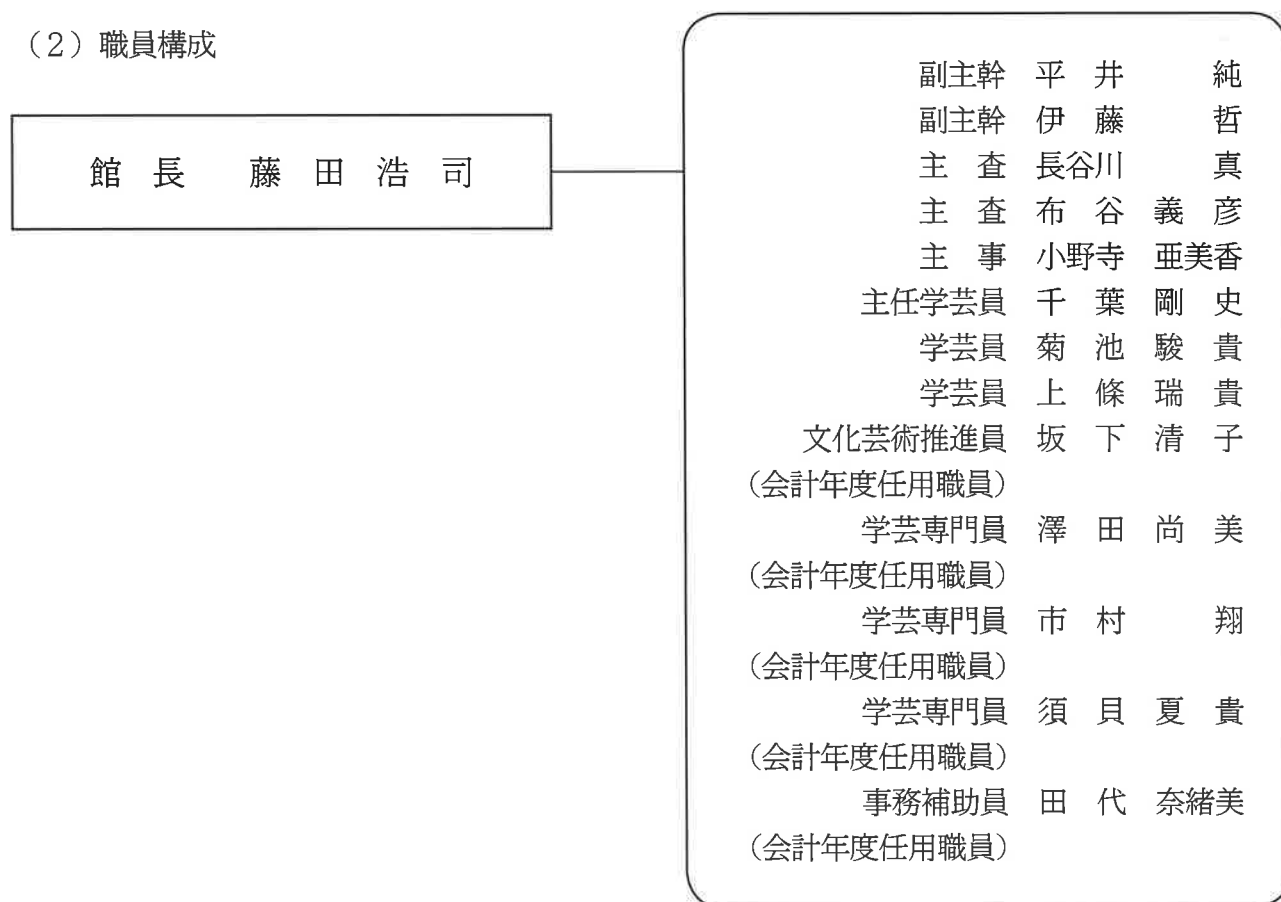
- ・ミュージアム展示設備保守点検業務委託
- ・エレベーター保守点検業務委託
- ・消防設備保守点検業務委託
- ・空調設備保守点検等業務委託
- ・定期清掃業務委託
- ・自家用電気工作物保守点検管理業務委託
- ・浄化槽維持管理業務委託
- ・自動ドア保守点検業務委託
- ・非常用発電設備保守点検業務委託
- ・消防訓練の実施（年2回：令和2年7月22日（水）、令和3年2月3日（水））

5. 組織及び職員構成

(1) 組織

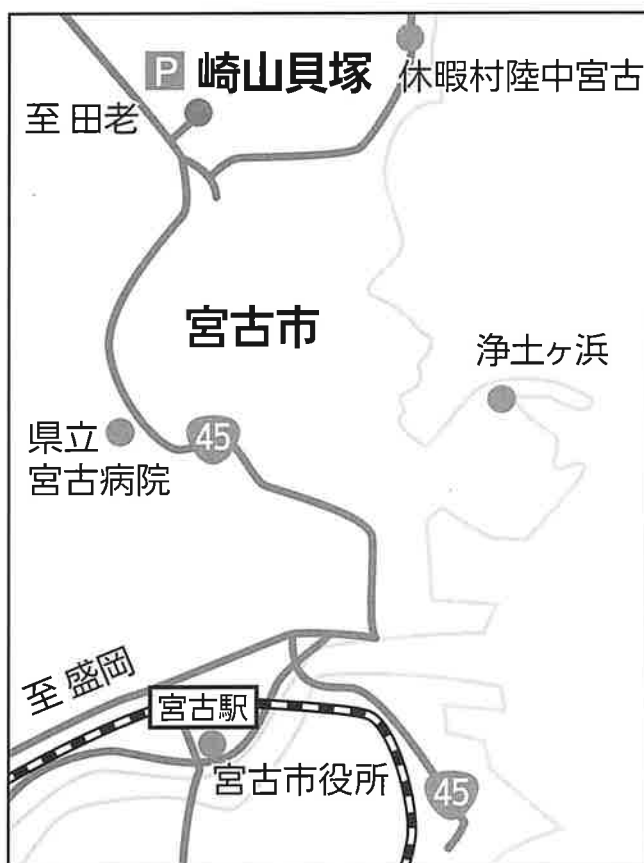
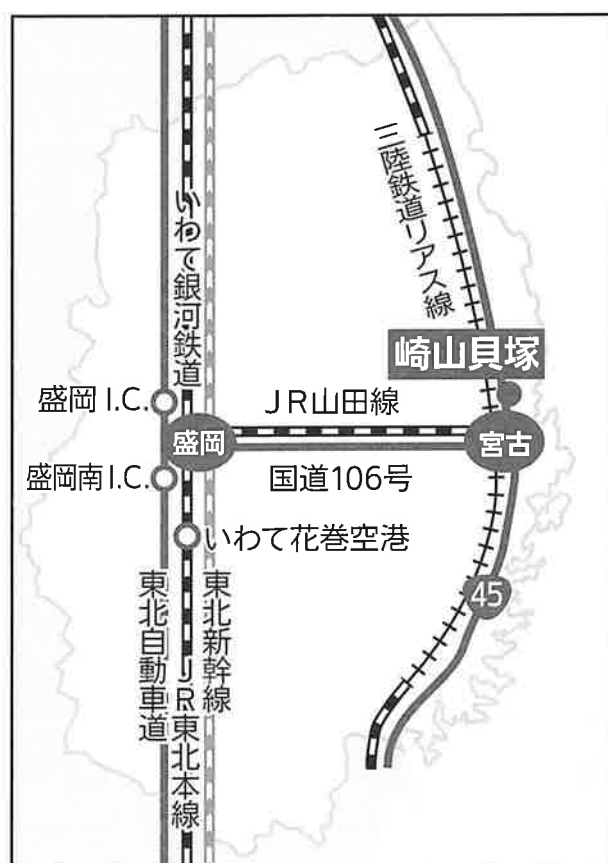


(2) 職員構成



6. 利用案内

- ◇開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ◇休館日 毎週月曜日（祝日の場合はその翌平日）
 年末年始（12月29日～翌年の1月3日）
 館内整理日 毎月末平日（休館日の場合は、その前の平日。ただし、12月は28日）
- ◇入館料 一般 200（100）円
 学生 150（80）円
 ※高校生以下無料
 ※（ ）内は10名以上の団体割引料金



- ◇交通 JR 宮古駅から車で13分
 県北バス 小本・崎山方面行きの「崎山貝塚前」バス停下車徒歩5分
- ◇駐車場 普通車：40台 身障者用：3台
- ◇所在地 岩手県宮古市崎山第1地割16番地1
 TEL：0193-65-7526 FAX：0193-65-7508

宮古市
崎山貝塚縄文の森ミュージアム 年報
－令和２年度－

発行日 令和３年１２月１日

編集・発行 宮古市教育委員会
宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム
〒027-0097 岩手県宮古市崎山第１地割１６番地１
TEL.0193-65-7526 FAX.0193-65-7508

印刷 有限会社宮古プリント
